

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (161), 課コード (0302), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for 現状どおり推進 and a row for 評価コメント.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (165), 課コード (0302), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	166	課コード	0302	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	市民公益活動補償制度の運用		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	市民生活部・市民活動支援課					
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市								
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.13人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	4,797千円 (うち人件費 1,131千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	41201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民活動団体が自立して継続的に活動できるよう、団体の基盤強化が図れるような支援に取り組みます。また、あびこ市民活動ステーションを中心に市民活動支援事業を展開するとともに、公募補助金制度等による支援も行います。さらに、市民活動団体や自治会、まちづくり協議会等との連携を図ります。			事業目的	市民が市民活動中に傷害や賠償責任を負った場合の補償制度を運用することにより、積極的に活動へ参加することができ、また市民活動団体が安心して活動することができる。								
(3) 事業内容	内容	我孫子市市民公益活動補償制度実施要綱に基づき、市民活動への参加者の活動中の傷害等（熱中症や食中毒を含む）や、市民団体が第三者に対して損害賠償責任を負うこととなった場合に補償する。 対象：傷害：5名以上で構成する市民活動団体/市事業に関わる市民（運営側のみ） 賠償責任：市民活動団体 内容：傷害：通院（日額2千円）入院（日額3千円）死亡500万円（熱中症食中毒の場合は300万円） 賠償責任：身体賠償 1事故3億円 1名6000万円 限度額			当該年度執行計画	・契約：4月1日予定 ・通年：保険会社への事故報告及び請求書の提出等の事務。 庁内各課や市民からの相談対応。								
		当該年度活動結果指標	補償件数（傷害保険と賠償保険の支払件数計）	単位	件	想定値	20		実績値					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	補償制度に基づき、補償すべき傷害・賠償責任についてすべて補償する。				直接	補償割合（補償件数（支払い件数）/申請件数×100）		%	100	100				
令和3年度	同上				直接	補償割合（補償件数（支払い件数）/申請件数×100）		%		100				
令和4年度	同上				直接	補償割合（補償件数（支払い件数）/申請件数×100）		%		100				
(7) 事業実施上の課題と対応	市民公益活動補償制度の運用については、現在、補償対象となっている市民活動への参加者や指導者、補償の範囲となっている傷病などを、実績を踏まえた上で十分に精査し、効率的な運用が図れるよう検討していく。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			保険料 9月補正(保険料1,492) 消耗品費(チラシ用カラーペーパー) 調整業務を行う2号嘱託職員0.12人 調整業務を行う2号嘱託職員0.12人	2,441 △949 2 306 306		保険料 消耗品費(チラシ用カラーペーパー) パート会計年度(事務補助)0.12人 パート会計年度(事務補助)0.12人	3,120 2 272 272		保険料 消耗品費(チラシ用カラーペーパー) パート会計年度(事務補助)0.12人 パート会計年度(事務補助)0.12人	3,120 2 272 272		保険料 消耗品費(チラシ用カラーペーパー) パート会計年度(事務補助)0.12人 パート会計年度(事務補助)0.12人	3,120 2 272 272	
		予算(決算)額	合計		2,106	合計		3,666	合計		3,666	合計		3,666
		(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			2,106			3,666			3,666			3,666	
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)			0.2			0.13			0.13			0.13	
	正職員人件費			1,760			1,131			1,131			1,131	
	嘱託職員報酬額			612			0			0			0	
	臨時職員賃金額			0			0			0			0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			3,866			4,797			4,797			4,797	
	(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			193.3千円/件			239.85千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	福祉や環境、教育などさまざまな課題を解決に向けて活動を展開している中、市民の自主的なまちづくり活動を一層しやすくするよう支援が必要である。また、市事業への市民参加が進むなか、参加する市民の傷害等に対して効率的に補償制度を運用していく必要がある。市では、市民公益活動補償制度を設け、保険会社と契約し活動中の傷害等に対して補償している。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>						
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他  <その他の内容> 市民参加や協働を行う事業ではない。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他  <その他の内容>		事業の周知はホームページなどを活用し、チラシの印刷等は最小限に抑えている。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		改善検討
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		<想定どおり削減できなかった原因>	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
△24.08									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		改善検討
	2.08	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
		%		10万円					

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	171	課コード	0302	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	市民活動ステーションの管理		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	市民生活部・市民活動支援課	
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市				
	⑤事業期間	平成18年度 ~			⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.26人		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	20,226千円 (うち人件費 2,262千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	41101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	市民公益活動支援指針
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民相互の交流を活発にして、市民がまちづくり活動に参加していけるよう、市民活動団体やまちづくり協議会、自治会などのさまざまな組織や多世代が交流できる場や機会を充実するとともに、さまざまな活動や団体の情報を提供します。			事業目的	市民活動ステーション指定管理者が実施する施設運営 (市民公益活動支援事業を含む) を監理し、市民のまちづくり活動の活性化を図るようとする。				
(3) 事業内容	内容	市民相互の交流を活発にして、市民がまちづくり活動に参加していけるよう、市民活動団体やまちづくり協議会、自治会などのさまざまな組織や多世代が交流できる場や機会を充実するとともに、さまざまな活動や団体の情報を提供します。			当該年度執行計画	○通年：指定管理者との調整 ○6月：指定管理者選考委員会 (平成31年度の実績報告・評価) ○2月：指定管理者選考委員会 (令和3年度の事業計画・承認)				
		○指定管理者により施設の管理運営及び市民公益活動支援事業を行う。 ＜施設＞開館時間：9時～21時 (第2・4月曜日と年末年始は休館) 夜間 (17時以降) 予約制。 ・会議スペース (2)、オープンスペース、作業室、印刷機、コピー機、備品ロッカー、メールボックス、パソコン、私書箱。 ・コミュニティオフィス、掲示板、図書の出貸・閲覧による情報提供。 ＜市民公益活動支援事業＞ ・市民公益活動に関する相談 (市民活動インターンシップ、子どもを対象としたボランティアNPO体験事業など)、市民公益活動の参加促進 (市民のチカラまつり、市民・団体向け講座の実施)、市民公益活動に関する情報発信や交流事業など。			当該年度活動結果指標	市民活動ステーションの延べ利用件数	単位	件	想定値	7,000
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	市民のまちづくり活動が活性化している。				間接	市民活動ステーションの年間利用件数		件	3,766	7,000
令和3年度	市民のまちづくり活動が活性化している。				間接	市民活動ステーションの年間利用件数		件		7,000
令和4年度	市民のまちづくり活動が活性化している。				間接	市民活動ステーションの年間利用件数		件		7,200
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策	内容	金額 (千円)	政策	内容	金額 (千円)	政策	内容	金額 (千円)
		委託料 指定管理者選考委員会報酬 【債務負担】2020年度～2024年度	14,896 56	委託料【債務負担】2年度～6年度 指定管理者選考委員会報酬 ノートパソコン2台 消耗品費 (ウイルス対策ソフト) * 丁合機1台	17,024 28 291 5 616	委託料【債務負担】2年度～6年度 指定管理者選考委員会報酬	17,234 28	委託料【債務負担】2年度～6年度 指定管理者選考委員会報酬	17,441 28	
		予算(決算)額	合計	14,952	合計	17,964	合計	17,262	合計	17,469
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
一般財源		14,952		17,964		17,262		17,469		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
換算人数 (人)		0.26		0.26		0.26		0.26		
正職員人件費		2,288		2,262		2,262		2,262		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費 (予算(決算)額+正職員人件費)		17,240		20,226		19,524		19,731		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		4.31千円/件		2.89千円/件						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	市民によるまちづくり活動は、幅広い分野で広がりをを見せている。しかし、人材や活動資金の不足、事務機能が整備された活動拠点がない等の課題を抱えている。課題を解決するためには、単なる会議スペース等の提供だけではなく、市民活動支援に特化した専門的な情報提供などを含めて、支援できる施設が必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		市民活動ステーションの管理運営については、指定管理者制度を導入している。市民から委員を選出し、指定管理者等選考委員会を開催し、指定管理者からの報告を受けて審査している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		施設の節電や紙の使用料の低減、再利用に努めている。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (件)	目標値 (b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	3,766	7,000	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (件)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	○①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	20,226	△2,986	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他 <削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	34.61	10万円	●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他 (事業完了など)										
評価	評価コメント				改善案及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	172	課コード	0302	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-----	-----	-----

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	まちづくり協議会への近隣センター施設運営業務委託		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	市民生活部・市民活動支援課					
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市								
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	6人 (換算人数)		1.35人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	94,718千円 (うち人件費 11,745千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	41302		重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市コミュニティ整備計画		
(2) 目的	施策目的・展開方向	まちづくり協議会などのコミュニティ活動を支えるため、近隣センターなどのコミュニティ施設の適切な維持管理を行うとともに、より利用しやすい施設運営に努めます。また、近隣センター利用者の利便性を向上するために導入した、インターネットによる予約システムを適正に維持管理していきます。			事業目的	近隣センターを活動拠点として、地域住民相互のふれあいを促進し、地域のまちづくりの推進を図るため、まちづくり協議会の活動に対し委託を行う。								
(3) 事業内容	内容	コミュニティ活動を活性化するために、各区域のまちづくり協議会へ事業委託し、区域に合ったコミュニティ事業を行う。 事業内容は、各まちづくり協議会が企画から実施までを区域の特性を活かし行うこととしている。			当該年度執行計画	令和2年4月 各まちづくり協議会へ運営業務委託を行う。								
		当該年度活動結果指標	まちづくり協議会主催事業数		単位	件	想定値	80						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値				
当該年度	まちづくり協議会主催の事業計画どおり、事業を行い、地域の活性化を図る。				間接	まちづくり協議会主催事業実施率		%	100	100				
令和3年度	まちづくり協議会主催の事業計画どおり、事業を行い、地域の活性化を図る。				間接	まちづくり協議会主催事業実施率		%		100				
令和4年度	まちづくり協議会主催の事業計画どおり、事業を行い、地域の活性化を図る。				間接	まちづくり協議会主催事業実施率		%		100				
(7) 事業実施上の課題と対応	まちづくり協議会委員の担い手が不足している。また、委員の高齢化が懸念されている。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		布佐南地区まちづくり協議会	6,908	布佐南地区まちづくり協議会	7,196	布佐南地区まちづくり協議会	7,400	布佐南地区まちづくり協議会	7,600					
		天王台北地区まちづくり協議会	6,600	天王台北地区まちづくり協議会	6,915	天王台北地区まちづくり協議会	7,000	天王台北地区まちづくり協議会	7,200					
		根戸地区まちづくり協議会	6,613	根戸地区まちづくり協議会	6,903	根戸地区まちづくり協議会	7,000	根戸地区まちづくり協議会	7,200					
		新木地区まちづくり協議会	7,381	新木地区まちづくり協議会	7,757	新木地区まちづくり協議会	7,900	新木地区まちづくり協議会	8,100					
		湖北台地区まちづくり協議会	8,278	湖北台地区まちづくり協議会	8,644	湖北台地区まちづくり協議会	8,700	湖北台地区まちづくり協議会	8,900					
		久寺家地区まちづくり協議会	6,066	久寺家地区まちづくり協議会	6,430	久寺家地区まちづくり協議会	6,400	久寺家地区まちづくり協議会	6,600					
		こもれびまちづくり協議会	10,833	こもれびまちづくり協議会	11,338	こもれびまちづくり協議会	11,200	こもれびまちづくり協議会	11,400					
		我孫子南まちづくり協議会	7,870	我孫子南まちづくり協議会	8,205	我孫子南まちづくり協議会	8,200	我孫子南まちづくり協議会	8,400					
ふさの風まちづくり協議会	6,840	ふさの風まちづくり協議会	7,137	ふさの風まちづくり協議会	7,200	ふさの風まちづくり協議会	7,400							
我孫子北まちづくり協議会	11,212	我孫子北まちづくり協議会	11,741	我孫子北まちづくり協議会	11,600	我孫子北まちづくり協議会	11,800							
調整業務を行う2号嘱託職員0.3人	826	調整業務を行う2号嘱託職員0.3人	707	調整業務を行う2号嘱託職員0.3人	707	調整業務を行う2号嘱託職員0.3人	707							
調整業務を行う臨時職員0.5人	86													
予算(決算)額	合計		79,513	合計	82,973	合計	83,307	合計	85,307					
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0				
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0				
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0				
	一般財源		79,513		82,973		83,307		85,307					
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0		□特会 □受益 □基金 □その他	0		□特会 □受益 □基金 □その他	0						
(10) 人件費等	換算人数(人)	1.05		1.35		1.35		1.35						
	正職員人件費	9,240		11,745		11,745		11,745						
	嘱託職員報酬額	826		0		0		0						
	臨時職員賃金額	86		0		0		0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	88,753		94,718		95,052		97,052							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,250.04千円/件		1,183.98千円/件											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	地域コミュニティの推進を図るため、近隣センターを活動の拠点として地域コミュニティ活動を実施しているまちづくり協議会へ委託することにより、地域コミュニティの活性化やまちづくりの活性化を図る。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由)		□法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	○要 ○不要
	②自治体である市が推進すべきである(理由)		■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		<その他の内容>			
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容			
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他  <その他の内容>		近隣センターの管理運営をまちづくり協議会に委託している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮			
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他  <その他の内容>		電気・ガス・水道使用量の低減に努めている。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	削減率(e)(%)	□①国・県助成制度活用 □②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 ■⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	0.11	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100				

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (175), 課コード (0302), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a status legend and a space for comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (176), 課コード (0302), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小) and a text box for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (179), 課コード (0302), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.



事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	180	課コード	0302	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	自治会集会所整備事業等補助金の交付		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	市民生活部・市民活動支援課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.25人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	10,442千円 (うち人件費 2,175千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	41301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域のさまざまな課題に地域住民が協力して取り組み、住みよい環境づくりができるよう、自治会の活動や集会所施設の改修・整備への支援を行います。また、自治会やまちづくり協議会がさまざまなコミュニティ活動を行うよう、市のウェブサイトやSNS等を活用しながら情報提供や相談対応を充実します。			事業目的	地域の活動や交流を促進し、身近な活動拠点を整備するため、自治会集会所施設の修繕や整備に対し支援する。					
(3) 事業内容	内容	自治会集会所整備事業等補助金交付要綱に基づき、自治会から申請された集会所の新設、増築若しくは修繕又は集会所を設置するための借家若しくは集会所用地を確保するための借地に対し補助金を交付する。 【補助内容】(次の金額を上限とし、補助対象経費の10分の7を補助する) ・新築事業15,000千円 ・増築事業5,000千円 ・修繕事業2,000千円 ・借家事業100千円/月 ・借地事業200千円/年 なお、湖北地区については、湖北区域における集会所の整備方針に基づき対応していく。			当該年度執行計画	自治会から事前に協議が出された新築事業、借地・借家事業に対し補助金として交付する。					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	件	想定値	実績値	
当該年度	補助金交付対象に補助金を交付し、施設等の活動拠点の整備を支援する。				直接	補助金申請の交付率	%		100	100	
令和3年度	補助金交付対象に補助金を交付し、施設等の活動拠点の整備を支援する。				直接	補助金申請の交付率	%			100	
令和4年度	補助金交付対象に補助金を交付し、施設等の活動拠点の整備を支援する。				直接	補助金申請の交付率	%			100	
(7) 事業実施上の課題と対応	年数の経過による施設の老朽化が進み、施設の修繕、空調機器や備品などの買い替えが生じ、自治会からの申請件数も増加しており、今後多額の経費に係る見込みである。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)		
		集会所整備事業等補助(借地借家) 6,830	集会所整備事業等補助(借地借家) 6,801	集会所事業等補助金(借地借家) 6,801	集会所事業等補助金(借地借家) 6,801						
		集会所整備事業等補助(新築)並木8丁目自治会 13,560	集会所整備事業等補助(修繕)布佐南自治会 459	パート会計年度(事務補助)0.18人 408	パート会計年度(事務補助)0.18人 408						
		調整業務を行う2号囀託職員0.18人 459	調整業務を行う2号囀託職員0.18人 408	集会所事業等補助金(申請予定) 408	集会所事業等補助金(申請予定) 408						
調整業務を行う2号囀託職員0.18人 459	調整業務を行う2号囀託職員0.18人 408	新築:若松地区・中峠台和・下新木区舟戸台	新築:若松地区・中峠台和・下新木区舟戸台								
調整業務を行う2号囀託職員0.18人 459	調整業務を行う2号囀託職員0.18人 408	修繕:浅間前・湖北台二丁目	修繕:浅間前・湖北台二丁目								
予算(決算)額	合計	21,308	合計	8,267	合計	7,617	合計	7,617			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
一般財源		21,308		8,267		7,617		7,617			
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3		0.25		0.25		0.25			
正職員人件費		2,640		2,175		2,175		2,175			
囀託職員報酬額		918		0		0		0			
臨時職員賃金額		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		23,948		10,442		9,792		9,792			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		1,197.4千円/件		474.64千円/件							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	身近な活動拠点を整備するため、自治会集会所整備事業等補助金交付要綱に基づき、自治会活動の支援として集会所の新築、老朽化した施設に対する修繕、施設の借家、借地などに対し補助を行う必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>						○要 ○不要
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他  <その他の内容> 市民参加や協働を行う事業ではない。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 該当なし。						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		改善検討
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b)×100	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		改善検討
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
56.4									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		改善検討
	0.96	単位	費用単位	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1908	課コード	0302	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 地域コミュニティづくりの推進	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		②部課名	市民生活部・市民活動支援課									
		個別事業 地域コミュニティ活性化の推進														
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市											
	⑤事業期間	平成31年度 ~		⑥担当職員数	6人 (換算人数)		1.42人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	14,193千円 (うち人件費 12,354千円)										
			(変更後)	千円 (うち人件費 千円)												
(2) 目的	⑧施策の位置づけ	施策コード	82001	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無								
	⑨事業内容	内容	地域コミュニティを活性化するため、地域コミュニティ活性化基本方針に基づき、自治会やまちづくり協議会、地区社会福祉協議会、市民活動団体、事業者などの多様な主体と連携するしくみとして「地域会議」の設置に取り組みます。 地域コミュニティ活性化基本方針に基づき、地域課題に取り組む地域会議を設置し、地域で支え合うしくみを設けるとともに、コミュニティ活動を活性化するため、コミュニティ活動に関する情報発信を充実する。また、地域会議に対応するために、庁内関係課と連携を図り、地域会議の検証を行う。 なお、「職員研修の実施」事業については、当事業の一環であることからH31から「地域コミュニティ活性化の推進」事業に統合する。 ○地域会議 ・設置に至らない地区に対し、地域会議の必要性について説明を行い、設置を促していく。また、既に設置している地区の会議の進め方・あり方、行政の支援などの検証を行う。 ・我孫子市地域コミュニティ活性化地域会議事務局運営費補助金交付要綱により事務局を支援する。			事業目的	地域のコミュニティ活動を活性化するとともに、地域で支え合うしくみづくりをすすめ地域にあったコミュニティを展開する。									
(3) 事業内容	当該年度執行計画				○地域会議:新たに開催する地区との調整、地域会議の実施・検証 ○コミュニティ活動に関する情報発信の充実 ・広報あびこを活用し各地域の地域会議等取組状況を掲載。 ・随時 我孫子市ホームページを活用し地域会議等の取組情報を公開。											
	当該年度活動結果指標	地域コミュニティ活性化にかかる新たな設置数	単位	件	想定値	5		実績値								
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値							
当該年度	市内に地域コミュニティ活性化のための地域で支え合うしくみが設けられている。			直接	地域会議の設置数		地域	5	6							
令和3年度	市内に地域コミュニティ活性化のための地域で支え合うしくみが設けられている。			直接	地域会議の設置数		地域		11							
令和4年度	市内に地域コミュニティ活性化のための地域で支え合うしくみが設けられている。			直接	地域会議の設置数		地域		11							
(7) 事業実施上の課題と対応	事務局となるまちづくり協議会委員の高齢化、担い手不足の状況の中、地域会議の業務が加わることに懸念を示していることや、すでに自治会懇談会など地域の課題や情報を得る事業を進めているまちづくり協議会もあることから、地域会議設置における賛同を得ることが難しい。			代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無											
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			地域会議事務局運営費補助金6地区 地域コミュニティに関する講演会講師 報償費 研修旅費 2号嘱託職員(0.05人)	1,720 113 7 115		地域会議事務局運営費補助金6地区 パート会計年度(事務補助)0.05人	1,721 118				地域会議事務局運営費補助金6地区 地域コミュニティに関する講演会講師 報償費 研修旅費 パート会計年度(事務補助)0.05人	1,721 113 7 118			地域会議事務局運営費補助金6地区 地域コミュニティに関する講演会講師報 報償費 研修旅費 パート会計年度(事務補助)0.05人	1,721 113 7 118
		予算(決算)額	合計	1,955	合計	1,839	合計	1,959	合計	1,959						
		補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0			
	一般財源		1,955		1,839		1,959		1,959							
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0							
(10) 人件費等	換算人数(人)		1.42		1.42		1.42		1.42							
	正職員人件費		12,496		12,354		12,354		12,354							
	嘱託職員報酬額		115		0		115		0							
	臨時職員賃金額		0		0		0		0							
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		14,451		14,193		14,313		14,313							
	(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		2,890.2千円/件		2,838.6千円/件											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))					改善検討
	少子高齢化や人口減少が進む中、地域の暮らしにはさまざまな課題が生まれ、従来のコミュニティづくりの取り組みでは対応が難しい状況になる。今後は、分野別の取り組みに加えて、地域全体でつながり、地域の課題に取り組むことが必要である。コミュニティ活動を担う団体を活性化するとともに地域にあったコミュニティづくりのしくみづくりが必要となる。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>					○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他			○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>					○要 ○不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他								
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)			参加・協働の程度・内容
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>			地域のさまざまな団体が地域会議に参加し、事業を実施。					○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
環境への配慮	配慮の視点			取組む内容		実施した具体的な内容			環境への配慮
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 特になし								○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(地域)	目標値(b)(地域)	目標値の妥当性のチェック			達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	5	6	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である			実績値(f)(地域) 達成率(%) (f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	○①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 ■③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 □④民間委託			実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>			<超過理由等>			
	1.79								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下	
	0.04	単位 費用単位	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費			実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	地域	10万円							

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	2191	課コード	0302	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	市民公益活動に関する情報発信		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	市民生活部・市民活動支援課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成28年度 ~			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.2人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	2,019千円 (うち人件費 1,740千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	41101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 市民公益活動支援指針	
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民相互の交流を活発にして、市民がまちづくり活動に参加していただけるよう、市民活動団体やまちづくり協議会、自治会などのさまざまな組織や多世代が交流できる場や機会を充実するとともに、さまざまな活動や団体の情報を提供します。			事業目的	市民の市民公益活動への理解を上げていくとともに、活動に関心を持つ人や参加する人を増やします。また、市民活動団体に役立つ情報を提供できるよう、市民公益活動に関する情報を収集し、効率よく発信できるよう工夫します。					
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民への情報発信の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報あびこ特集記事の掲載</li> <li>・市内公共施設への市民公益活動PR展示</li> <li>・市ホームページの掲載情報整理</li> </ul> </li> <li>○市民活動団体への情報発信の強化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の団体情報を発信できる仕組みの検討</li> <li>・市民活動団体と協した情報発信の仕組みづくり (市民活動団体の情報収集を含む)</li> </ul> </li> </ul>			当該年度執行計画	通年：市民公益活動に関する情報を適宜発信 9月：広報あびこ特集記事の掲載 9月：市内公共施設への市民公益活動PR展示					
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	件	想定値	70
当該年度	市民の市民公益活動に対する理解を上げ、活動に参加する人を増やす				直接	市民、市民活動団体に対して情報を発信した件数		件		実績値	40
令和3年度	市民の市民公益活動に対する理解を上げ、活動に参加する人を増やす				直接	市民、市民活動団体に対して情報を発信した件数		件			75
令和4年度	市民の市民公益活動に対する理解を上げ、活動に参加する人を増やす				直接	市民、市民活動団体に対して情報を発信した件数		件			80
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ○無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			消耗品費	6		消耗品費	7		消耗品費	7	
			調整業務を行う2号嘱託職員0.06人	153		パート会計年度(事務補助)0.06人	136		パート会計年度(事務補助)0.06人	136	
			調整業務を行う2号嘱託職員0.06人	153		パート会計年度(事務補助)0.06人	136		パート会計年度(事務補助)0.06人	136	
予算(決算)額	合計		312	合計		279	合計		279		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		312		279		279		279		
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.2		0.2		0.2		0.2			
	正職員人件費	1,760		1,740		1,740		1,740			
	嘱託職員報酬額	306		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,072		2,019		2,019		2,019			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	31.88千円/件		28.84千円/件								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市内の市民活動団体の活動への理解は徐々に広がってきているものの、市民全体に浸透したとは言えない。今後は、より広く市民に向けて情報発信を行い、市民公益活動への理解を上げていくとともに、活動に関心を持つ人や参加する人を増やす必要がある。				<input type="checkbox"/> 事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> 事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> 民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input checked="" type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input type="checkbox"/> ⑥その他		市民公益活動に関する情報の収集。発信にあたっては、市民活動団体の協力を得る。				<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input checked="" type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他		紙媒体を最小限にし電子媒体を活用する。				<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	40	70	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他		実績値(g)(千円)	(g/c)×100		<input type="checkbox"/> ①想定事業費未満 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過 <input type="checkbox"/> ①事前の想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	2,019		53		2,019		%			
		2.56								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要	
	3.47	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	(h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2261), 課コード (0302), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向